

# 平成 26 年度事業計画

公益社団法人横浜歴史資産調査会

## 1. 経緯、現状及び当調査会の取組

### (設立の経緯等)

当調査会は、「歴史的な資産を大切にし、活用することによってまちの魅力を創っていく」という趣旨に賛同する歴史的建造物に係る専門家の団体として、1988 年（昭和 63 年）に「横浜市歴史的資産調査会」として発足しました。これまで、横浜市等と連携して歴史的建造物の調査や保全活動に関する研究を進め、歴史を生かしたまちづくりを推進してきました。

### (現状及び当調査会の取組)

まちづくりは、街路や公園といったインフラ整備だけではなく豊かな暮らしの創造であると言えますが、住民、自治体、専門家が一体となってまちづくりを推進していくための取組手法がまだ確立されていないという現状があります。まちづくり専門家の不足、民間企業の社会性の不足、地域住民の当事者意識の不足などが要因となってインフラ整備偏重の箱ものづくりが多く地域においてみられ、地域文化の消滅、まちなみ景観や環境の破壊、中心市街地の空洞化、コミュニティの崩壊など様々な問題を生み出しています。このような様々な問題を解消し、豊かな暮らしを創造するまちづくりのためには地域の人々の継続的な努力によって推進される必要があります、生活の場としての地域の発展の変遷を認識し共有しながら、まちづくりに生かすことが重要であると言えます。このような観点から、当調査会の歴史を生かしたまちづくりを推進する事業は、これからの各地域の関係者が一体となったまちづくりを推進するために必要な事業であるとの認識のもとに引き続き以下の平成 26 年度事業を実施します。

## 2. 平成 26 年度実施事業計画

### (1) 基本的考え方

歴史的資産は、人々の生活と共に地域に息づき親しまれ豊かな景観をもたらしており、まちづくりのための貴重な資源となっていますが、歴史的資産を残していくことは容易なことではありません。このため、魅力あるまちの景観を保全する視点からの歴史的建造物の外観保全と生活し活用する観点から、歴史的建造物の機能向上を調和させるための実態調査、事例研究等を実施します。

さらに、歴史を生かしたまちづくりを推進するためには、地域の市民の理解を得るとともに積極的に取り組むことができる人材を確保することが重要となっています。このため、歴史を生かしたまちづくりに関するセミナー、シンポジウム、見学会等を開催することにより、歴史を生かしたまちづくりのための普及啓発、人材育成への取組を実施します。

## (2) 歴史的建造物保全活用計画関連調査

### ① 歴史的建造物保全・活用計画関連調査

歴史的建造物を保全、活用するため、歴史的建造物保全活用計画関連調査を実施します。この調査は、所有者へのヒアリング、歴史的建造物に関する文献調査、写真撮影、現地確認、地図へプロットする方法により実施し、調査結果を当調査会の公益目的事業である歴史を生かしたまちづくり推進事業の内容の検討に活用するとともに、具体的な歴史的建造物における課題等を整理します。

### ② 市内鉄道遺産現況調査

鉄道は、全国に延伸し経済、文化の発展に大きく寄与してきました。さらに、優れた機械、建築、土木等の技術を駆使して世界に誇る新幹線を構築し、便利で環境に優しい乗り物として日常生活に欠かせないものとなりました。鉄道の駅舎、線路、鉄橋等は、地域の生活、文化の発展に寄与しながら地域の変化とともに変遷し、鉄道の歴史は地域の歴史を考えるうえで重要な資源となっています。このような観点から、全国各地で地域の貴重な資源である歴史的車両、施設、構造物等の鉄道遺産を保存活用して個性あふれるまちづくりや地域活性化を推進していますが、当調査会としては、各地域と連携した取組として鉄道遺産現況調査を行うこととします。

## (3) 保護事業

歴史的資産を保全し、維持し続けることは、当該歴史的資産の所有者等にとって大きな負担となるとともに、保全維持に関する専門的知見が求められます。このため、当調査会に歴史を生かしたまちづくり相談室を設けて支援体制を整えます。さらに、保護事業対象を選定して当該歴史的資産の保全維持への取組に積極的に参画することとします。

## (4) 普及啓発、人材育成事業

### ① 自主企画セミナー等

歴史的資産を生かしたまちづくりを推進するためには市民の理解が不可欠であることから歴史的建造物の保全、活用のための普及啓発を目的としてセミナー、シンポジウム、見学会を開催します。

### ② 歴史を生かしたまちづくりセミナー（受託事業）

歴史的資産に関する専門家の育成及びまちづくりに関する市民の理解を深めるために、横浜市都市整備局の受託事業として歴史を生かしたまちづくりセミナーを実施します。

## (5) 会員事業

当調査会の事業への継続的な支援を確保するために、ヨコハマヘリテイジクラブ会員を幅広く募集する会員募集事業を推進します。

## (6) その他事業

シルクロード・ネットワークの設立、横浜市における養蚕文化の記録作成・調査研究事業など多様な取組を推進します。